

つくばちびっ子博士事業



# 建築研究所一般公開

## (協力)国土技術政策総合研究所

小中学生向けに研究者が分かりやすく説明します。

ツアー見学日程と内容 (およそ1時間～1時間30分程度のツアーです。)

7月30日(水) 開始時間は ①13:00～ ②15:00～ の2回です。	Aコース 定員は 1回あたり 20人	「ICタグを読んで建物の隠れた部分 を見てみよう」 —展示館—	「建物のゆれを測る」 —新館7階—
	おもに小学4年生～中学生向けの内容です。 ※希望があれば小学1～3学年の参加も大歓迎です。		
	Bコース 定員は 1回あたり 20人	「オリジナル小物作り大作戦！」 —集会場—	「火災の煙はどう流れるの？」 —実大火災実験棟—
	おもに小学1年生～3年生向けの内容です。 ※希望があれば小学4年生～中学生の参加も大歓迎です。		
8月2日(土) 開始時間は ①10:00～ ②13:00～ ③15:00～ の3回です。	Cコース 定員は 1回あたり 25人	「火の粉が飛び散る様子の観察」 —火災風洞実験棟—	「超高層のゆれを体験する」 —実大構造物実験棟—
	Dコース 定員は 1回あたり 25人	「風を見よう」 —通風実験棟—	「自然の光を利用しよう」 —人工天空— 「ヒートアイランドを 体験しよう」 —ばくろ試験場— ※晴天時のみ実施

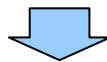
- 各コースいずれも**予約が必要**です。下記の担当者へお電話にてお申し込み下さい。  
定員になり次第、予約受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- 上記開始時間の**5～10分前**までに**展示館**へ集合して下さい。
- Dコースの「ヒートアイランドを体験しよう」は、晴天時のみ実施し、雨天時、曇天時は中止します。
- ツアー見学のほかに、下記の期日において**展示館**の自由見学を随時受け付けています。  
7月22日～8月29日の平日10:00～12:00・13:00～16:00
- 昼食は、食堂をご利用いただけます


＜予約申込み・お問い合わせ先＞  
〒305-0802 つくば市立原1番地  
独立行政法人 建築研究所 総務課  
029-864-2151(代表)

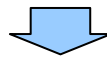
# 実験内容のご紹介 7月30日（水）Aコース


◎おもに小学4年生～中学生向けの内容です。  
※希望があれば小学1～3学年の参加も大歓迎です。

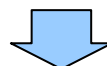
てんじかん 展示館	しゅうごううけつけ 集合・受付
--------------	--------------------



てんじかん 展示館		<p><b>「ICタグを読んで建物の隠れた部分を見てみよう」</b></p> <p>ICタグは現在いろいろなところで使われはじめており、建物にも使われはじめています。ICタグを使って何ができるかを体験します。建物のあちらこちらにあるICタグを探して、専用の機械を使って建物の隠れた部分の画像を見たり、どのように造られているかを見してみます。</p>
--------------	--	--



しんかん 新館7階		<p><b>「建物のゆれを測る」</b></p> <p>地震が起きると建物はゆれます。そして建物のゆれにはリズムがあります。この体験では地震のとき、建物がどんな風にゆれるかを見してみます。そして、みんなで建物をゆすって、そのゆれを測ってみましょう。</p>
--------------	---	--

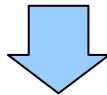



てんじかん 展示館	きんけう アンケートのご記入 (おつかれさまでした！ 冷たい飲物をどうぞ！！)
--------------	---

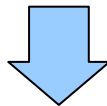
# 実験内容のご紹介 7月30日（水） Bコース


◎おもに小学1年生～3年生向けの内容です。  
 ※希望があれば小学4年生～中学生の参加も大歓迎です。

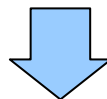
てんじかん 展示館	しゅうごう・うけつけ 集 合・受 付
--------------	-----------------------



しゅうかいじょう 集会場		<p style="text-align: center;"><b>「オリジナル小物づくり大作戦！」</b></p> <p>セメントを使って、写真立てやキャンドルホルダーなど、オリジナル小物作りにチャレンジしましょう。小物作りに使うために、おうちにあるビー玉、貝がら、きれいな小石、何でももってきてみてね。セメントのふしぎについてもお話します。</p>
-----------------	--	--



じつだい かさい 実大火災 じっけんとう 実験棟		<p style="text-align: center;"><b>「火災の煙はどう流れるの？」</b></p> <p>建物の火災から避難するとき、危険なのは炎だけでなく煙もあります。模型実験で火災時の煙の流れ方を見て、煙から身を守るためにはどうしたらいいか考えてみましょう。</p>
-----------------------------------	---	--




てんじかん 展示館	アンケートのご記入 （おつかれさまでした！ 冷たい飲物をどうぞ！！）
--------------	---------------------------------------

# 実験内容のご紹介


# 8月2日（土）Cコース

てんじかん 展示館	しゅうごううけつけ 集 合・受 付
--------------	----------------------



かさいふうどう 火災風洞 じっけんとう 実験棟		<b>「火の粉が飛び散る様子の観察」</b> 1995年に兵庫県で大きな地震が発生し、それが原因で、町全体が燃えてしまいました。このような市街地火災は、日本は地震国のため、再び起きるかもしれません。市街地火災のときには、火の粉も発生し、それが風に乗って飛んでいって、遠方で新たな火災を引き起こします。今回は、火の粉が風に乗って運ばれる様子を実験で見てもらいます。
----------------------------------	--	--



じっだい 実大 こうぞうぶつ 構造物 じっけんとう 実験棟		<b>「超高層のゆれを体験する」</b> 超高層建物だけをよくゆらす長周期地震動のふしぎについて、模型をつかってわかりやすく解説します。その後、建築研究所に世界ではじめてつくられた超高層のゆれを体験できる振動台に乗って、実際に長周期地震動によるゆれを体験してもらいます。
--	---	--




てんじかん 展示館	アンケートのご記入 （おつかれさまでした！ 冷たい飲物をどうぞ！！）
--------------	---------------------------------------

# 実験内容のご紹介


# 8月2日（土）Dコース

てんじかん 展示館	しゅうごううけつけ 集 合・受 付
--------------	----------------------




つうふう 通風 じっけんとう 実験棟		<b>「風を見よう」</b> けむりなが たてもまわ かげ なが かた み 煙を流して、建物周りの風の流れ方をお見せしま す。 たても む まど はいち おお さまざま か 建物の向き、窓の配置や大きさを、様々に変わる しぜん かげ せいしつ まな 自然の風の性質を学ぶことができます。
-----------------------------	---	--



けんちくかんきょう 建築環境 じっけんとう 実験棟		<b>「自然の光を利用しようー人工天空」</b> たいようこう と い しつない あか 太陽光をうまく取り入れれば、室内を明るくし、 しょう 省エネルギーにもなります。 そら あか つく だ しぜん ひかりりょう 空の明るさを作り出すドームで、自然の光を利用 するためのノウハウをお見せします。
------------------------------------	--	--



ばくろ 試験場 ※晴天時 のみ実施		<b>「ヒートアイランドを体験しよう」</b> ヒートアイランドを招く原因の一つに、都市の地 うのほとんどがアスファルトやコンクリートに よって覆われていることがあります。最近では透水 せいほそう など あつ ふせ くふう おこな 性舗装等で暑さを防ぐ工夫が行われています。ど のようにしてヒートアイランドを防ぐのか、打ち みず ほそう じっけん しせつ たいけん 水舗装の実験施設で体験してみましよう。
----------------------------	---	--



てんじかん 展示館	アンケートのご記入 （おつかれさまでした！ つめ のみもの 冷たい飲物をどうぞ！！）
--------------	--